おーじくんとしずくちゃんの

紀州っ子探検隊！

VOL.02 みなべ町の梅干しの巻

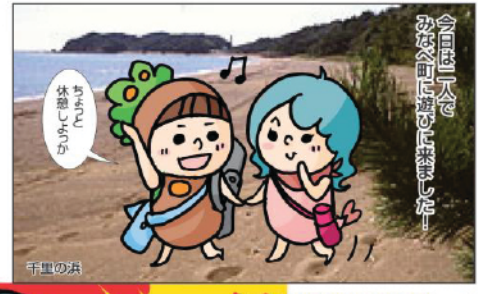
みなべ町

総人口：13,799人（2009年5月1日）
総面積：120.26km²
町の木：ウバメガシ　町の花：梅

2004年10月1日、南部町と南部川村が合併して誕生したみなべ町は、和歌山県の中央部に位置し、黒潮の海に面した気候温暖な町で、日本一の梅の産地。また当地特産の「紀州備長炭」も多く生産されています。

海岸線は田辺南部海岸県立自然公園に指定されており、樹林や鹿島などの景勝地のほか、世界遺産でもある熊野古道が町内を通り、遺跡など文化遺産にも恵まれています。また、熊野古道のコースの中で唯一海沿いである千里の浜は、本州随一のアカウミガメの産卵地でもあります。

早春には観梅、夏には海水浴、磯釣りと、観光の魅力もいっぱいです。



そして日本国内で生産される国産梅の約6割が、和歌山産！その中でも、みなべ町で作られている「南高梅」は梅干しのトップブランドなのよ！

こんなにスゴイ！梅干しの効能

あと、熱が出たとき、おでこにはっつけると解熱作用にもなるっておばあサマに聞いたコトがあるのよねぇ…

TO BE CONTINUED...

和歌山県町村会 © Yuki